

製品事故の情報収集、調査・分析、公表

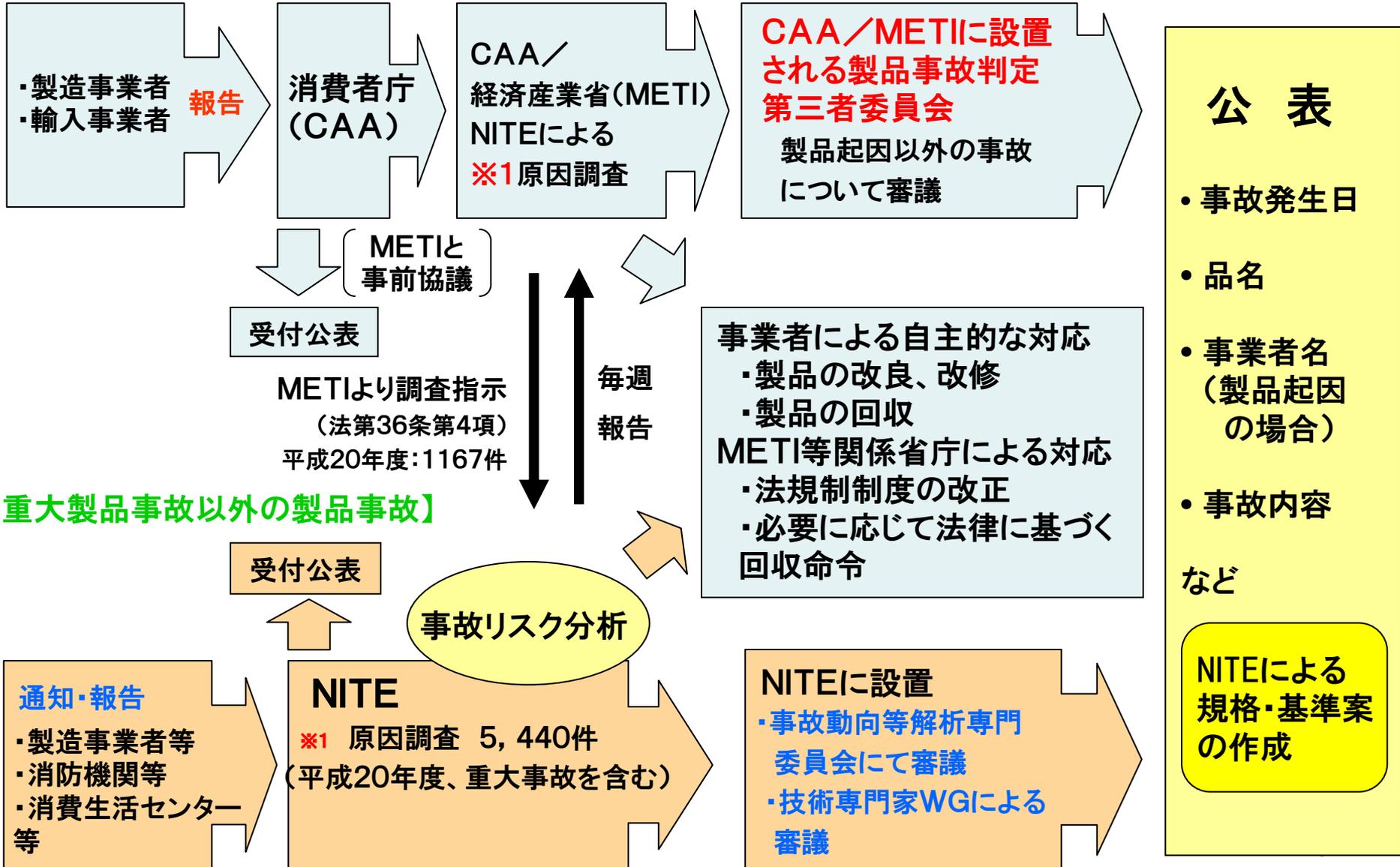
消費生活用製品安全法等に基づき、消費者が使用する工業製品に関する事故の情報を収集し、原因を究明。その結果を公表、情報提供し、事故の再発・未然防止に貢献。



国民の安心安全を守る、事故の再発・未然防止へ

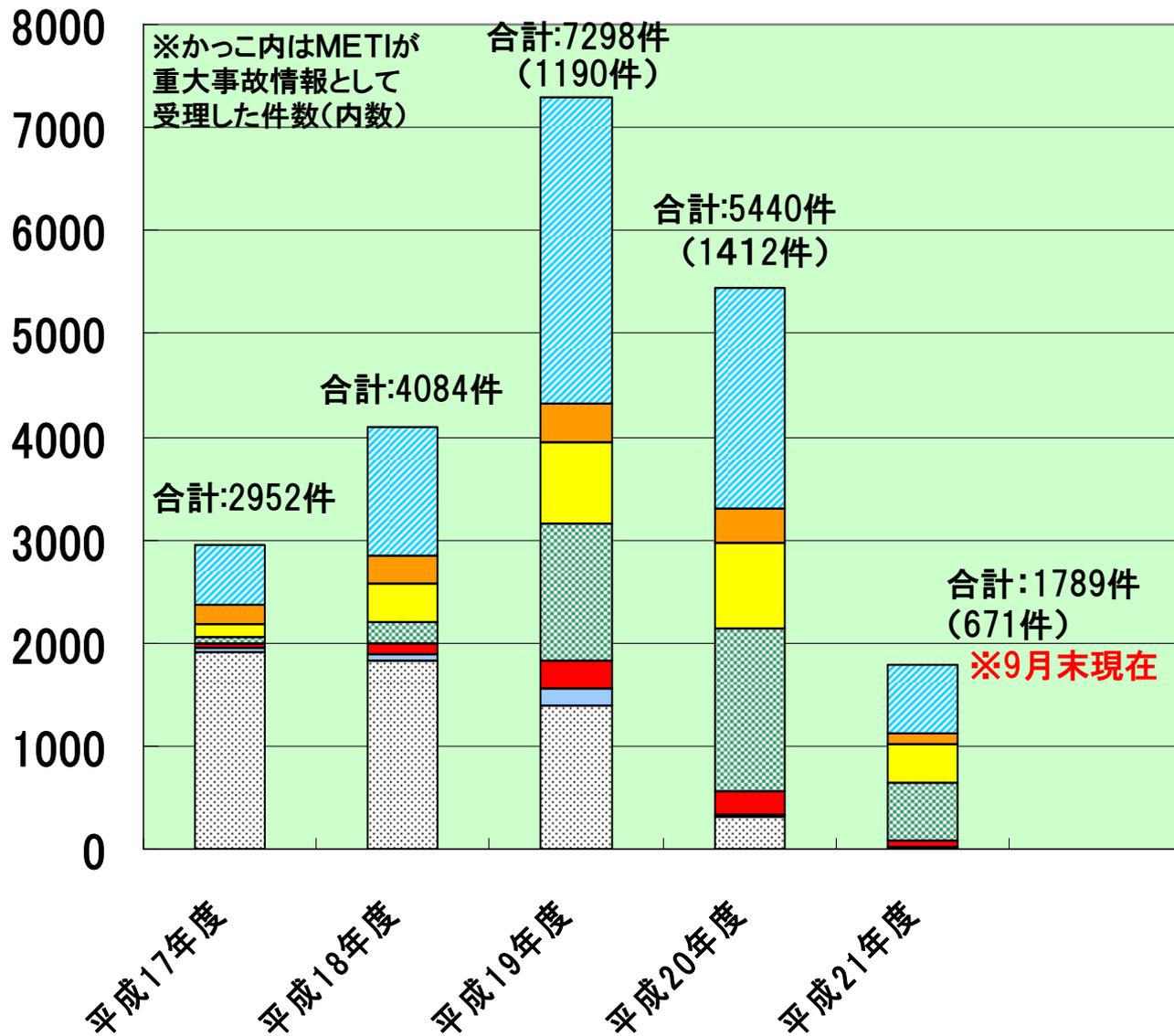
事故情報業務処理フロー図

【重大製品事故】



※1:原因調査の過程において、毎週(木曜日)その前一週間に受理した全ての案件について、CAA・METI・NITEの3者により検討。

NITEの事故情報収集件数の推移(情報源別) nite



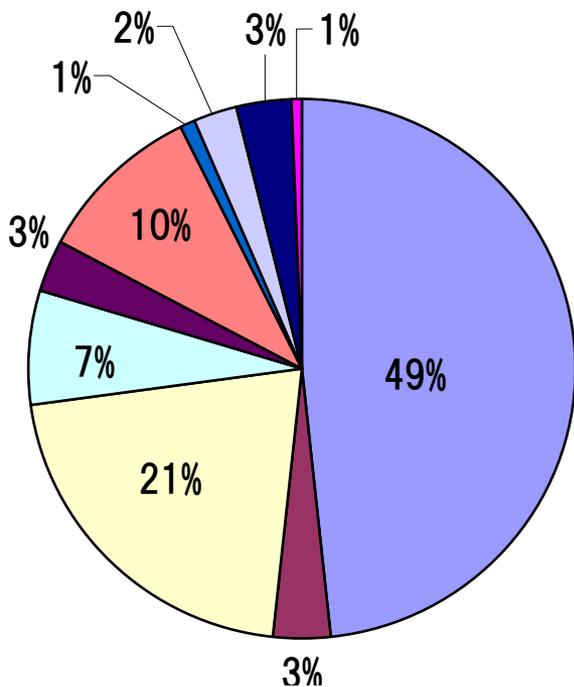
平成19年度は、消費生活用製品安全法改正を受け、過去に遡って事業者からの事故情報報告を受け付けたため、一時的に急増。
 平成20年度は制度が定着。また同一製品の多発案件が減少したこと等により、件数が安定。

- 製造事業者等
- 消防機関等
- 消費生活センター
- 経済産業省
- 消費者
- その他
- 新聞等

年度別、情報源別事故情報収集件数

平成20年度非重大製品事故収集・調査結果 nite

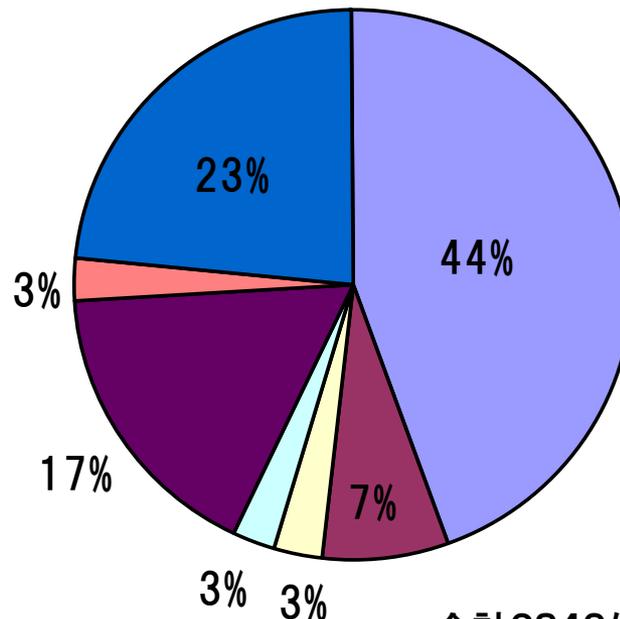
- 01.家庭用電気製品
- 02.台所・食卓用品
- 03.燃焼器具
- 04.家具・住宅用品
- 05.乗物・乗物用品
- 06.身のまわり品
- 07.保健衛生用品
- 08.レジャー用品
- 09.乳幼児用品
- 10.繊維製品



合計4058件

製品区分別事故情報件数

- 設計に起因する事故
- 製造に起因する事故
- 経年劣化による事故
- 設置・施工による事故
- 誤使用・不注意による事故
- 製品に起因しない事故
- 原因が不明な事故



合計2843件

事故原因別事故情報件数

平成20年度に受付けた案件のうち、事故動向等解析専門委員会に諮られた2843件について、事故原因区分別件数の割合

受け付けた事故情報は、速やかに公表しています。

- 経済産業省／消費者庁への提供

受付情報は、毎日、経済産業省及び消費者庁へ報告。毎週合同検討会を実施。

4月22日～27日

最近の製品事故情報(NITE速報)

NITEが収集した最新の製品事故情報(平成21年4月22日から4月27日までの受け付け分)をお知らせします。ここでの情報は、速報情報ですので今後の追加情報、事故調査の進展等により、内容に変更があり得ます。また、製品事故でないことが判明した場合は、情報を削除することがあります。

事故受付日	品名	事故発生日	事故内容	報告会社	品名	報告
2009/04/22	日立コンクリート製鉄所	2009/04/17	当該製鉄所の製鉄炉から発生した溶融鉄が、製鉄炉から落下し、製鉄炉の周囲に設置されていた作業員に命中し、当該作業員が死亡した。	日立製作所	製鉄所	日立製作所
2009/04/22	日立コンクリート製鉄所	2009/04/16	当該製鉄所の製鉄炉から発生した溶融鉄が、製鉄炉から落下し、製鉄炉の周囲に設置されていた作業員に命中し、当該作業員が死亡した。	日立製作所	製鉄所	日立製作所
2009/04/22	日立コンクリート製鉄所	2009/04/16	当該製鉄所の製鉄炉から発生した溶融鉄が、製鉄炉から落下し、製鉄炉の周囲に設置されていた作業員に命中し、当該作業員が死亡した。	日立製作所	製鉄所	日立製作所

(HPによる公表) ↑

- HPによる公表

毎週金曜日夕方、HPにより公表。公表事項は、事故受付日、品名、事故発生日、事故内容、被害状況、事故発生場所、リコール品にあっては、メーカー名と型番。

<http://www.nite.go.jp/jiko/sokuhodata/jikosokuhodata.pdf>

調査結果は、事故情報データベースとしてインターネットで公表するとともに、製品事故の未然・再発防止のための情報提供をしています。

I. 調査結果の公表

- ・事故情報調査・分析結果報告書を毎年度作成、配布(HPでも公表)

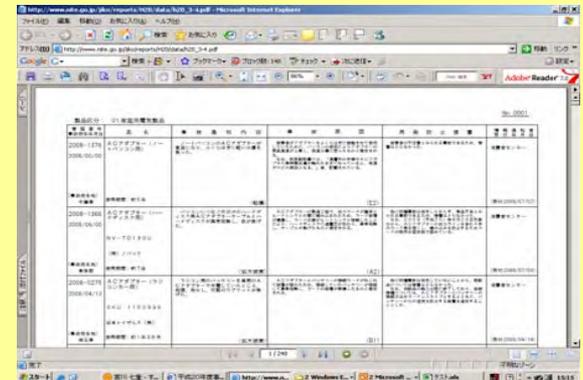
(事故情報収集報告書)



II. NITEのデータベースの特長

- ・事故情報(製品名、事故内容,事故原因等)を全て掲載
(データ数10月末現在:約2万7千件)
- ・事故原因が製品に起因するものは、事業者名、型式を合わせて公表
- ・社告・リコール情報を掲載
これらの情報は、インターネットを通じて検索が可能
(アクセスページ数 20年度:約368万ページ)

(HPでも公表)



報告書はHPからダウンロードできます。
<http://www.nite.go.jp/jiko/index9.html>

ミニポスター & 動画



<http://www.nite.go.jp/jiko/poster/poster.html>

注意喚起ちらし



<http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/chirashi.html>

その他

(PSマガジン、特記ニュース、誤使用防止ハンドブック、リーフレットetc)



定例プレス公表

毎月1回、定例のプレス公表を実施。マスコミを通じ、製品の誤使用を中心に注意を呼びかけている。(長期使用のブラウン管テレビの発火事故、IHこんろ、ガスこんろによる天ぷら油による発火事故等)

毎回、テレビ・新聞など多数のマスメディアに公表。



(定例プレス公表) ↑

<http://www.nite.go.jp/jiko/press/prs09072901.html>

平成20年度実績

◆サンダルのエスカレータ巻き込まれ事故原因究明調査結果、視力補正を目的としないカラーコンタクト眼障害実態調査結果などの記者説明を実施。また、カセットこんろ用ボンベ爆発事故、冬場の製品事故などのリコール製品の事故防止のため、再現実験映像を使った記者説明会を実施。これまでにない新聞(全国紙97件)、テレビ報道(全国放送24件)に繋がった。

◆全国の消費生活センター、消費者団体、消防機関等が主催するセミナーに延べ150人以上の講師を派遣。また、経済産業省が毎月実施している製品安全点検日セミナーにおいて製品の安全な使い方などを解説するなど、製品安全に関する啓発を実施。

記者説明会による製品安全啓発



新聞・インターネット等
による報道:259回

全国紙報道:97件

全国テレビ報道:
24件

テレビ・ラジオ
による報道:78回



火災事故再現映像

セミナー等による製品安全啓発

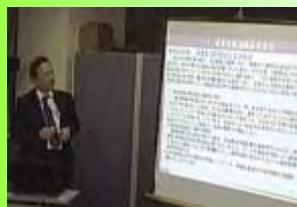
多数のマスコミも取材。テレビ、新聞を通じた安全啓発。



製品安全点検日セミナー風景

毎月第2火曜日の「製品安全点検日」に、製品安全の情報提供と製品安全啓発を実施。

お茶の水女子大学の平成20年度公開講座の案内



講義風景

科目No. 456

リスク学特論6 新規科目

サブネーム: 製品安全概論-製品安全対策の基礎知識

レベル: 基礎

講義日時: 8月26日~12月9日、毎週火曜日 18:30~20:00

共催機関: 主婦連合会

連携機関: 製品評価技術基盤機構

【講義内容】近年、消費者が使用する製品の安全性が大きくクローズアップされ、種々の製品事故が顕在化し、これを受けて、政府においても消費生活用製品安全法の2度にわたる改正を行う等、製品安全政策の見直しが行われている。本講座では、製品事故の現状と製品安全政策について具体的事例に基づき分析考察するとともに、今後の事故防止方策や政策のあり方について論じる。